

4. 南関東（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (南関東)	◎	都市型ホテル（スタッフ）	・東京オリンピックが無観客開催となれば話は別だが、開催されれば現状より稼働が上がるのは間違いない。
	◎	旅行代理店（販売促進担当）	・飽くまで東京オリンピック、パラリンピックが開催されるという条件付だが、担当の旅行会社になっているため、準備を進めている。開催されれば当然仕事が発生するが、もし中止となった場合は、それもかわない。また、開催する場合でも、無観客若しくは有料の人数制限等の可能性もあり、その点も含めて東京オリンピック次第で周囲の景気は変わってくる（東京都）。
	○	一般小売店〔生花〕（店員）	・4月は入学、入社シーズンだが、余り売行きが良くない。7月は東京盆があるので、仏花のほうはまだ売れるのではないかとやってみないと分からないが、良くなることを期待している（東京都）。
	○	一般小売店〔茶〕（営業担当）	・予定どおり5月に緊急事態宣言が解除されるとしたら、今よりは売上が伸びるかもしれない。ましてや新茶のシーズンでもあるので、期待している（東京都）。
	○	百貨店（総務担当）	・3度目の緊急事態宣言発出により新型コロナウイルス感染拡大が抑止され、高齢者を中心としたワクチン接種が進むという前提ではあるが、感染対策が前に進んでいることを実感できれば消費意欲にプラスの影響を与える（東京都）。
	○	百貨店（広報担当）	・現時点で緊急事態宣言の解除や新型コロナウイルスのワクチン接種の見通しが立たないため、本格的な回復がいつになるかは不明である。ただし、今の状態は景気の底であるため、2～3か月後に今より悪化しているとは考えにくい（東京都）。
	○	百貨店（営業担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種者が増え、一定レベルに感染を抑え込むことができれば、大きくは変わらないものの、やや良くなるのではないかと。今は営業そのものができていない状況なので、まずは営業が可能となれば、少しは良くなるが、当面は大きな向上は見込めない（東京都）。
	○	百貨店（販売促進担当）	・この3～4月の動向から、新型コロナウイルスの収束又は一段落が見えれば、消費は活性化する。ワクチン接種実施の拡がりが増えれば、消費は活性化する。ワクチン接種実施の拡がりが増えれば、消費は活性化する。ワクチン接種実施の拡がりが増えれば、消費は活性化する（東京都）。
	○	百貨店（販売促進担当）	・緊急事態宣言が再発出されていなければ、夏商戦として現状よりは上向くと想定している（東京都）。
	○	百貨店（財務担当）	・新型コロナウイルス感染者数が落ち着けば、やや景気が良くなると想定している（東京都）。
	○	コンビニ（経営者）	・夏場になるとソフトドリンク、アイスクリームなど冷たい物が売れるようになるので、若干良くなる。
	○	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスの影響の出方次第である（東京都）。
	○	家電量販店（店長）	・東京オリンピックが開催されれば消費が増え、景気が上向く（東京都）。
	○	家電量販店（店員）	・東京オリンピック需要もあり、大型テレビの販売が期待できる。それと同時に、夏に向けて空調関係を中心に白物の動きも出てくる。新型コロナウイルス禍によりトレーニング機器や調理関係の商材も引き続き良い流れで推移すると見込んでいる。
	○	住関連専門店（営業担当）	・東京オリンピックや新型コロナウイルスワクチン接種の普及など、明るい材料で消費マインドが回復することを期待している（東京都）。
	○	その他専門店〔雑貨〕（営業担当）	・国内観光客やインバウンドをターゲットとしている当店では、東京オリンピック開催が追い風となって、来客数が回復していく（東京都）。
	○	その他専門店〔ガソリンスタンド〕（団体役員）	・新型コロナウイルスのワクチン接種に進展があれば良化してくると期待している（東京都）。
○	都市型ホテル（スタッフ）	・このまま新型コロナウイルスワクチンの接種率が上がれば、感染拡大も多少抑え込むことができ、自粛緩和が進むことにより、客室稼働の上昇や昼を中心としたレストラン利用が促進される。感染者数が目に見えて減少すれば、移動制限も緩和されて販売量の改善につながり、売上回復を見込める。	

<input type="radio"/>	旅行代理店（従業員）	・緊急事態宣言が解除されることで回復が予想される。しかし、東京オリンピックによる出控え現象が起きると、停滞することも予想される（東京都）。
<input type="radio"/>	旅行代理店（営業担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種等により不安が軽減されて、旅行需要が増えることを期待している（東京都）。
<input type="radio"/>	タクシー運転手	・来月以降、1日当たり1万人規模で新型コロナウイルスのワクチン接種が可能となる会場が設置されるというニュースもあるので、何とか今よりは落ち着き、経済の動きも良くなる（東京都）。
<input type="radio"/>	タクシー運転手	・新型コロナウイルス禍がこのままずっと続くとは思わないが、ワクチンの接種状況によって変わる。ワクチン接種が進めば感染者数も減り、人の動きが少しずつ出てきて、徐々に通常どおりの景気に回復するのではないかと（東京都）。
<input type="radio"/>	通信会社（経営者）	・皆お金を持っている。自粛疲れもあり、消費に向かうとみている（東京都）。
<input type="radio"/>	通信会社（社員）	・再び緊急事態宣言が発出されたので、影響が出る。ただし、5月以降に計画されているイベント準備は進められているので、何でも止めてしまった前年とは様子が違うかもしれない（東京都）。
<input type="radio"/>	通信会社（社員）	・他キャリアへの移行がある程度落ち着くのではないかと（東京都）。
<input type="radio"/>	ゴルフ場（経営者）	・さすがに新型コロナウイルスワクチンが普及すると思うので、やや良くなる。
<input type="radio"/>	パチンコ店（経営者）	・新型コロナウイルス感染拡大第4波の局面だが、緊急事態宣言、まん延防止等重点措置の効果により収まっていく。ワクチン接種が医療従事者から高齢者へ届き始めれば人の動きも活発になっていく。
<input type="radio"/>	その他サービス〔福祉輸送〕（経営者）	・4～6月の高齢者への新型コロナウイルスワクチン接種の普及によって、徐々にその効果が表れ、客足も良くなる（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔和菓子〕（経営者）	・月末になってまん延防止等重点措置が適用され、都内でも緊急事態宣言再発出のなか、これから新型コロナウイルスの感染状況がどうなるか、まだ見通しが見つからない。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔家電〕（経理担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が進めば少しは良くなると思うが、仕事がなくなっている人も多く、先行きの景気が良くなるとは思えない。当方にも、ダブルワーク希望の応募者が増えている。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔印章〕（経営者）	・印章業で生計を立てている。はんこ不要論についての、大臣の発言は余りにも無責任だと感じている。どれが不要になってどれが必要かというすみ分けを明言すべきである。世間では、はんこは要らないという受取方をされているので、非常に迷惑している。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔祭用品〕（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が終わり、日常が戻らないと、景気が良くならない。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔傘〕（店長）	・外出が控えられ、店に足を運んでくれる客が増えない。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔文具〕（販売企画担当）	・緊急事態宣言若しくはまん延防止等重点措置が発せられていても、来客数は余り変わらないのが現状である。文房具は生活必需品であり、また、このところ周囲に文具店が余りないこともあって、売上の増減はそれほどない。外商部の大口の案件等については相変わらずないものの、その分、官公庁の受注はまんべんなくあり、通信販売もある程度あるので、余り変わらない。
<input type="checkbox"/>	百貨店（売場主任）	・緊急事態宣言が解除されてもしばらくは客の動きが鈍化する（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（総務担当）	・新型コロナウイルスの収束どころか、厳しい状況が継続しているなかで、消費に対して慎重な動きも継続が予想される。
<input type="checkbox"/>	百貨店（総務担当）	・新型コロナウイルス収束の具体的な動きが見えない現状では、悪い状態はこれからも続き、変わらない。客の消費意識や行動は大きく変化しており、コロナ収束後も単純に元に戻ることはないとも感じている（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	・緊急事態宣言終了後、一旦消費は戻ると考えているが、新型コロナウイルスのワクチン接種予定が見えないなかでは、消費回復までは至らないとみている（東京都）。

<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	・緊急事態宣言が解除されたとしても、情勢は大きく変わらない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（販売促進担当）	・新型コロナウイルス感染が収束し、通常どおりの経済活動が再開されない限り、景気の回復は見込めない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（販売促進担当）	・東京都に発出された緊急事態宣言が解除され、新型コロナウイルス感染者数を大きく減少させることができ、その後の感染者数増加が抑えられ、ワクチン接種が進むなどの状況改善がみられない限りは、大きく改善することはない。テレフォンオーダー、インターネット販売等の新規取組もしているが、効果は限定的である。
<input type="checkbox"/>	百貨店（販売促進担当）	・先が見えない。東京オリンピックを開催するのであれば、新型コロナウイルスはまた拡大するだろう。その際にまた緊急事態宣言が再発出されるようならやり切れない思いである（東京都）。
<input type="checkbox"/>	百貨店（店長）	・3度目の緊急事態宣言発出、県のまん延防止等重点措置等の有効性や、新型コロナウイルスワクチン接種の動向がまだ見えず、先行きが不透明なため、変わらない。
<input type="checkbox"/>	百貨店（企画宣伝担当）	・新型コロナウイルスによる影響が不透明なため、予測できない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（販売担当）	・客の買い方を見ていると、広告初日の目玉商品、タイムサービスの時間帯、ポイント何倍の日などを、店舗を固定せずにうまく買い回っている状況が多く見受けられる（東京都）。
<input type="checkbox"/>	スーパー（経営者）	・今月は既に悪くなっているの、2～3か月先も変わらない。今より悪くはならないと思うが、先が読めない状況なので、新型コロナウイルスの感染状況によってはまた変わってくる。客の生活も平常に戻ったという感じで、それが今後ずっと続くのではないかと。
<input type="checkbox"/>	スーパー（経営者）	・前年は緊急事態宣言の影響で売上増になったが、今回は売上減のままである。この傾向は続きそうである。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・25日から緊急事態宣言が再発出されたなかで、やはり巣籠り需要というか、出掛けずに自宅にいる客も相当数いる。新型コロナウイルスのワクチン接種の問題や、今後の感染者数がどうなるかによって大きく変わると思うが、今のところ3か月後も今と変わらないままで推移すると予測している（東京都）。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・新型コロナウイルス禍の状況により、客の購買行動に多少なりとも変化があると思われる。特に、飲食店の営業状況は小売店に影響がある。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・株価の上昇に反して、消費者には節約志向が依然として根付いており、新型コロナウイルスの影響も少なくないので、もうしばらくは同様の状態が続く（東京都）。
<input type="checkbox"/>	スーパー（総務担当）	・今の客の様子や買物の仕方、お金の使い方を見ていると、新型コロナウイルスが非常に大きく影響している。3度目の緊急事態宣言が発出された当初は、やはり買いだめ、必要以上に買う客が、前年ほどではないにしろいたことは事実である。客の不満やストレスが小爆発しているかのような状況だが、これが買物動向を大きく左右したり、購買意欲をおおるようなことはまだないようなので、新型コロナウイルスが一段落するまでは、このような状況が続く。
<input type="checkbox"/>	スーパー（総務担当）	・格差が広がる。周囲では、まん延防止等重点措置の適用で飲食店の経営が逼迫するという人と、協力金をもらった方がもうかるという人が同率である。街で外車や高級車をたくさん見かけるようになっている。お金を持っている人は持っている。
<input type="checkbox"/>	スーパー（営業担当）	・緊急事態宣言の再発出によって、内食化傾向が更に強まり、特に食料品関係については堅調に推移していく（東京都）。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・緊急事態宣言中のため、近隣の施設が休業している。人流を抑えているため、週末は特に影響を受けており、来客数が減少している。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（エリア担当）	・ゴールデンウィーク期間は繁忙期であるが、緊急事態宣言が再発出されているため、例年並みの販売を期待できない。緊急事態宣言がどのくらいで解除されるかのめども立たないため、先行きは不透明である（東京都）。

<input type="checkbox"/>	コンビニ（商品開発担当）	・来客数は少なくなるが、買上点数は上がることが期待される（東京都）。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（店長）	・新型コロナウイルス禍のなかで明るい兆しであるワクチンの普及が低調である。さらに、変異株の勢いにより、緊急事態宣言の延長がほぼ確定的な状況にあり、休業期間が長くなると推測している。全国に拡大して前年の4～5月と同様の事態になると、更なる悪化が見込まれる（東京都）。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・自動車の整備は順調に入っている。販売も、前月は余り芳しくなかったが、今月は順調である。来月も順調にいけば良いと思っているが、良かったり悪かったり、まだ波がある。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（営業担当）	・7月は夏休み前で例年どおり買い控えが発生する。しかし、緊急事態宣言が解除されれば、早い段階で買換え需要が前倒しになる可能性がある。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（販売担当）	・やはり新型コロナウイルスの影響が大きい。ワクチン接種が完了していない状況では、人と人との接触だとか、展示会、新車試乗会などはできないので、景気は良くなるしない。したがって、2～3か月後についても、全員にワクチンが行き渡らない限りは、今の状況が続く（東京都）。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（総務担当）	・新型コロナウイルスの影響が少なからずある。客足が鈍化しない取組が必要である。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔ドラッグストア〕（経営者）	・新型コロナウイルスの感染がまた広がってきている。感染状況が落ち着かないと景気は良くなるのではないのか。
<input type="checkbox"/>	その他小売〔ショッピングセンター〕（統括）	・新型コロナウイルス禍収束の気配を感じられるまでは、低位のまま一進一退が継続する。
<input type="checkbox"/>	高級レストラン（仕入担当）	・現在の新型コロナウイルスの感染状況では2～3か月先に収束するとは思えない。もう少し時間が掛かる（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスの感染拡大がこのまま続けば、恐らく3か月先もほとんど現状と変わらない。時短営業も続けていかななくてはいけないし、来客数が増えることはなかなかない。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・時短要請も徹底していないので、新型コロナウイルスは長期戦である。営業面でも基礎体力が落ち、これからが不安である（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスのワクチン普及など、感染状況次第で大分変わってくるような気がする。そのため、こればかりは少々読めない。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスの影響が続く。早くワクチン接種が進むことを願っている。PCR検査を大々的に実施してほしい。新型コロナウイルスの陽性者を全員隔離すればすぐに鎮静化する。このままの状況では、当社もいつ倒産するか分からない（東京都）。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・政府の新型コロナウイルス感染対策が全く機能しておらず、読みが甘く、1年たっても状況が改善されていない。感染拡大防止のストーリーが描けておらず、対応が場当たりのため、結果的に中小零細企業の従業員が一番新型コロナウイルス対策に伴う景気に左右されている。今後はますます厳しい状況になる（東京都）。
<input type="checkbox"/>	その他飲食〔給食・レストラン〕（役員）	・新型コロナウイルスワクチンの接種進展等、新型コロナウイルスの鎮静化による状況変化が起きない限り、好転することは考えにくい（東京都）。
<input type="checkbox"/>	都市型ホテル（スタッフ）	・新型コロナウイルスの感染拡大が依然として続いているため、現状と変わらない動きになる。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（経営者）	・新型コロナウイルス禍ゆえに全く仕事がない状況は変わらない。早く収束してくれることを願うのみである。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（従業員）	・海外旅行や訪日旅行は今年1年も厳しい見通しである。新型コロナウイルスのワクチン接種者は入国時の14日間の自主隔離を緩和するなど、条件を緩和しないと海外渡航は現実的ではない。このままではリストラや倒産する旅行会社が増えていくので、そろそろ国にも動いてもらいたい（東京都）。
<input type="checkbox"/>	旅行代理店（営業担当）	・新型コロナウイルスのワクチン接種が待ち望まれているが、国民全体に行き渡るのは恐らく11～12月だと予想されており、秋の旅行シーズンには間に合いそうもない。
<input type="checkbox"/>	タクシー（団体役員）	・新型コロナウイルス感染症が収束しない限り、景気が上向くことは考えられない。

□	通信会社（経営者）	・緊急事態宣言の解除や新型コロナウイルスのワクチン接種拡大により、消費者の経済活動の活性化が期待できるが、一方で感染への警戒も消えないため、一定数のキャンセルや訪問拒否の発生が継続しており、ある意味落ち着いてしまっている（東京都）。
□	通信会社（経営者）	・今後も現在の状況が続くそうなので、景気は変わらない（東京都）。
□	通信会社（局長）	・新型コロナウイルスの影響で、都心部から郊外へ転居しているという情報があり、しばらくそのトレンドは変わらないとみている（東京都）。
□	通信会社（営業担当）	・良くなると思える材料がない。
□	通信会社（経営企画担当）	・今後の動きは、新型コロナウイルス感染者数や政府の対応により変化するため、見えない（東京都）。
□	通信会社（営業担当）	・現在、非接触型営業を模索しているが、当面は対面営業に頼る形になると思うので、当社の景気は変わらない（東京都）。
□	観光名所（職員）	・今後2～3か月後に関しても、この新型コロナウイルス禍のなかで、どういう影響があるか分からない。したがって、変わらないという回答になる（東京都）。
□	その他レジャー施設〔総合〕（広報担当）	・本来であれば夏の繁忙期に向かうところだが、東京オリンピックの開催形態及び新型コロナウイルスの感染状況次第で、今より悪くなる可能性もある（東京都）。
□	その他サービス〔保険代理店〕（経営者）	・新型コロナウイルス禍ではあるが、客の様子や動向からも、平常時と比較して消費意識に案外変化がないように感じる。業種によって、はっきりと分かれている。
□	その他サービス〔学習塾〕（経営者）	・景気が良くなる雰囲気は全く感じられない。
□	設計事務所（経営者）	・包括契約が主になっているので、個々の状況でフィーが変わっていくとは思えない。
□	設計事務所（職員）	・停滞している民間の建築動向が更に悪化するような懸念材料はない（東京都）。
□	住宅販売会社（経営者）	・新型コロナウイルスが収束しない限り、現在の不況は続く。早くワクチンや治療薬が普及しないと、景気は戻らない。また、東京オリンピックが確実に開催されることが景気に大きく影響する。
□	住宅販売会社（従業員）	・新型コロナウイルス感染拡大防止のための3度目の緊急事態宣言発出、まん延防止等重点措置の適用に伴い、ゴールデンウィークの来場者数、商談数共に減少する。当然ながら販売量も比例して減少し、景気はしばらくやや悪い状況で変わらない。
□	住宅販売会社（従業員）	・来場者数や資料請求数にそれほど大きな動きがない。
□	住宅販売会社（従業員）	・土地の仕入状況にもよるが、うまく仕入れができれば良くなる。ただし、まだ先が読めないため、変化なしと回答している。販売についてはコンスタントに動きがある。仕入れと販売の両輪が順調にいけば、景気は上昇する。
□	住宅販売会社（従業員）	・特に受注量に変化があったわけではないので、売上、利益も余り変わらない見通しである。
□	その他住宅〔住宅管理・リフォーム〕（経営者）	・当社のような小さな業者の状況はほとんど変わっていない。しばらくはまだ続くと思っているが、早く良くなることを期待している。
▲	商店街（代表者）	・当店がある市内にもまん延防止等重点措置が適用され、客の動きが非常に悪くなると思うので、商売としては先行きの見通しが立たない状況で、心配である。売上もそれに伴って激減するのではないかと。
▲	商店街（代表者）	・新型コロナウイルス変異株の予測に良いものが何もない。ワクチンも遅れ気味であり、東京オリンピックについても、とても不安定な感じが世相を支配している。緊急事態宣言がどこまで延長されるのか、東京や日本全国の感染状況と東京オリンピック開催可否との関係が不透明なまま進んでいることに、更なる景気悪化のリスクを感じる。東京オリンピックというビッグイベントに、何月までにこの状況であったら中止にする等、ある程度の判断基準を示す必要が、小売の現場からは感じられる（東京都）。

▲	一般小売店〔家電〕（経理担当）	・特殊な仕事はいつもあるわけではない。家電の販売工事などは、連休後は余り良いとは思えない。夏は暑くなりそうなので期待しているが、マスクをつけての工事などは、熱中症の心配もある。
▲	一般小売店〔米穀〕（経営者）	・新型コロナウイルス感染症収束に向けた解決策が見当たらず、不安定な動きから、経済にも不安感が漂っているように感じる（東京都）。
▲	一般小売店〔文房具〕（経営者）	・緊急事態宣言が再発出され、会計伝票などの店舗向け業務用品の売上の落ち込みが大きい。ゴールデンウィークの人出も見込めず、来客数が減少することが考えられるため、この先2～3か月は厳しい状況が続く（東京都）。
▲	スーパー（経営者）	・新型コロナウイルス感染対策がどうなるのか見えない。
▲	スーパー（仕入担当）	・新型コロナウイルスの収束が見えず、東京オリンピックの開催も危ぶまれており、消費を喚起する材料がない。
▲	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスの感染状況にもよるが、緊急事態宣言が長引けば、当然5月の景気も更に悪くなっていく。もしワクチン接種によってある程度収まっていけば、状況は変わってくる。また、東京オリンピックが開催されれば、状況が変わる可能性もあるが、現状では小売店はかなり厳しい。
▲	衣料品専門店（経営者）	・また新型コロナウイルスの感染がまた拡大し、自粛が始まると厳しくなる。
▲	衣料品専門店（経営者）	・新型コロナウイルスの収束がまだ見えないなかでは、先行きがなかなか見通せない。夏のイベントもなくなり、それに関わる者としては2年連続で非常に厳しい状況が続くことになる。ワクチンが行き渡らない限り、厳しい状況が当分続く。
▲	衣料品専門店（統括）	・新型コロナウイルスの感染再拡大や、東京オリンピックでの人出の規制など、不透明な状態が続いている。
▲	家電量販店（経営企画担当）	・3度目の緊急事態宣言の効果がはっきり出て、新型コロナウイルスのワクチン接種によって明るさが戻ること期待する。一方、ワクチン接種に時間を要する状況が続くと、また同じことを繰り返すのではないかと不安感が拭えない（東京都）。
▲	乗用車販売店（経営者）	・半導体不足の影響で、メーカーからの新車の出荷が少なくなり、納車が延期になっている。
▲	乗用車販売店（渉外担当）	・新型コロナウイルス感染拡大第4波の影響は大きいとみている。
▲	住関連専門店（統括）	・まだまだ新型コロナウイルス禍が続く。来客数、人の動きもまばらで、売上もそれに伴って減っていく。
▲	その他専門店〔貴金属〕（統括）	・悪いなりに安定して推移していたが、場当たりの受け取られる新型コロナウイルス感染対策の影響で、景気が良くなるという見通しは立ちにくい（東京都）。
▲	高級レストラン（経営者）	・当店は神奈川県にあるが、緊急事態宣言が発出されている東京都の隣駅である。自粛要請は5月11日までであるが、都の新型コロナウイルス感染状況の影響を受けやすい。11日で落ち着くとは思えない。
▲	高級レストラン（営業担当）	・今回の緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置への対応でブレーキを踏まざるを得ず、しばらく停滞感が続く（東京都）。
▲	一般レストラン（経営者）	・4月25日からの緊急事態宣言再発出により、酒を提供できなくなった途端に、これまで入っていた予約が全てキャンセルになっている。何となく前年よりは良くなっている状況であったのだが、東京オリンピックを控えて、政府もかなり厳しい対応をしてくるので、これからは少し厳しくなる（東京都）。
▲	タクシー運転手	・新型コロナウイルスは当分収まりそうもないし、また、変異ウイルスが身近に迫っているような感覚も、客の様子からうかがえる。前年の今頃と比べると、緊迫感が数倍増しているような気がする。この先がまだまだ心配である。
▲	タクシー運転手	・全く先が読めない。昼間に利用があるのは、病院の送り迎えと、若干の会社からのオーダーである。夜は18時頃からほとんど仕事は止まり、1時間に1回乗車できれば良い。無線オーダーも少ないため、夜は駅待ちをしているが、駅もまた利用客が少ない。

▲	タクシー運転手	・新型コロナウイルスの影響をこれほどともに受けるとは思って いなかった。売上もひどい状態である。スマートフォンでタクシー を呼べるアプリなどで良い点もあるのだが、とても以前の売上に戻 すものではない。何しろ長距離の利用客が皆無になっている。新型 コロナウイルスのワクチン接種が遅れているので、何とか早くワク チン接種を進めてもらい、マスクをしないで営業できる状況になる ことを望んでいる（東京都）。
▲	通信会社（営業担当）	・大きな改善策を見いだせないまま、前年の数字を大きく下回る状 態で推移していく。
▲	通信会社（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大が収まれば、今まで止まっていた 人の流れが動き出すものの、現状ではこの数か月で回復するとは考 えにくい。
▲	通信会社（管理担当）	・緊急事態宣言が再発出されたことで、客との商談の機会も減るこ とが想定される。また、個人向けの携帯電話販売は、来店客の減少 により販売台数の減少が見込まれる（東京都）。
▲	通信会社（経理担当）	・新型コロナウイルス変異株の感染拡大で英国のようなロックダウ ンになるかどうか、様子を見ている。現状の出歩いている人の数や 様子を見ると、今の感染対策で2～3か月後に感染者数が激減して いるとは想定しにくい。
▲	通信会社（総務担当）	・再び緊急事態宣言が発出される状況になっており、訪問営業機会 が一層縮小へ向かうことが危惧される（東京都）。
▲	その他レジャー施設〔ボ ウリング場〕（支配人）	・緊急事態宣言の再発出、いまだに不透明な東京オリンピック開催 の2点である（東京都）。
▲	美容室（経営者）	・早く新型コロナウイルスが収束してほしい。
▲	その他サービス〔学習 塾〕（経営者）	・新しい生徒が入ってこないの、今のところ下降が続いている。 新型コロナウイルスの影響もあって、新しい生徒が対面授業を敬遠 する傾向がある。
▲	設計事務所（経営者）	・今、普通の住宅及び中程度の設計を模索してはいるが、なかなか 客が動こうとしない。こういった状況なので動けないということか もしれない。大手の大きな物件は動いているが、我々が扱う小さな 物件は余り動いていない。しかし、それではいけないというこ とで、行政への営業展開を続けている。3月から少し上向いているよ うな感じはするが、もっと良くなってほしい。
▲	設計事務所（経営者）	・民間案件が少ない分、官庁案件への応札が増加し、価格競争にな らざるを得ない。
▲	設計事務所（所長）	・新型コロナウイルスの影響だけでなく、建設物価がなぜか高く なってきた。木材等の調達に難しい。いろいろと問題があり、 これより良くなるとは感じられない（東京都）。
▲	設計事務所（所長）	・新型コロナウイルスの影響が非常に強く出ている。これからも新 型コロナウイルスが収束しない限り仕事がない。
▲	その他住宅〔住宅資材〕 （営業）	・新型コロナウイルス禍の前年と比較はできないが、前々年の建材 販売量まで戻る見込みは小さい（東京都）。
×	一般小売店〔家電〕（経 営者）	・新型コロナウイルスの感染対策がどのようになっているかまるで 見えない。ワクチンがどうのこうのと言っているが、人の流れがだ んだん少なくなってきており、仕事を辞めてしまう客も出てきてい る。とにかくワクチン等が全て済まないことには、話が進まないよ うな気がする（東京都）。
×	一般小売店〔家具〕（経 営者）	・新型コロナウイルスの感染状況を見ると、景気が良くなる要素が 1つも見当たらないので、これから相当悪くなっていく（東京 都）。
×	一般小売店〔食料雑貨〕 （経営者）	・自粛要請により商売ができない。
×	百貨店（予実算担当）	・緊急事態宣言の再発出による影響が出てくる（東京都）。
×	百貨店（経営企画担当）	・今回再発出された緊急事態宣言の影響で大きく左右されると思う が、一度落ち込んでしまうと、戻すにはしばらく時間が掛かる。東 京オリンピックは開催のいかんにかかわらず、外国人観光客の誘致 はほぼ見込めないため、しばらくは厳しい状況が続く（東京都）。

×	百貨店（副店長）	・消費マインド自体は高まっていると思うが、4月25日から3回目の緊急事態宣言が発出され、先行きが見えない。また、新型コロナウイルス変異株の感染拡大、東京オリンピックの開催可否など不確定要素が大きく、楽観視できない（東京都）。
×	コンビニ（経営者）	・新型コロナウイルスが収束しない限り、厳しさが増すばかりである。近隣の大型店、スーパーに客が流れ、来客数減少が進む一方である。
×	衣料品専門店（店長）	・繰り返し発出される緊急事態宣言のため、収入減、購買意欲の低下は避けられないとみている。
×	衣料品専門店（営業担当）	・飲食店のみが対象の給付金にはあきれているが、雇用保険や給付金は全て利益になる。新型コロナウイルスで「コロナバブル」と言っている飲食店の経営者は、来年税金を払えるのだろうか。閉店する店がかなり増えると思われる。
×	衣料品専門店（役員）	・当市に緊急事態宣言が再発出されるのも時間の問題である。また営業時間の短縮等、影響が出てくるだろう。
×	その他専門店〔ドラッグストア〕（経営者）	・新型コロナウイルス禍でも競合店の出店は進んでいるので、ますます来客数が減ることが予想される。
×	その他小売〔ショッピングセンター〕（統括）	・緊急事態宣言の繰り返しと、一向に先行きが見えないなかで、所得が減少し貯蓄も減る一方の世の中では、景気は改善しない（東京都）。
×	その他小売〔生鮮魚介卸売〕（営業）	・緊急事態なら、東京オリンピックよりも他に政治がやらねばならないことがもっとあるのではないか（東京都）。
×	一般レストラン（経営者）	・東京都に対しては緊急事態宣言で、神奈川はまん延防止等重点措置という訳の分からない状態である。5月11日までは酒を出すということなので、当店はもう夜に客を取る気は全くない。酒を提供せず、ランチのみの営業で数日間やり、5月11日まで休業しても、補償は全然手厚くないので、その先をどうやって生きていこうかというのが正直なところである。
×	一般レストラン（経営者）	・緊急事態宣言は5月11日までだが、東京の新型コロナウイルス感染者数が大きく減ることは余り考えられないので、また期間が伸びると思われる。アルコール提供禁止が解除されるのか分からないが、飲食店にとってはまだ暗い期間が続く（東京都）。
×	一般レストラン（経営者）	・今回の緊急事態宣言とまん延防止等重点措置の適用が原因と考えると同時に、東京オリンピックに外国からの観客が来ないことで、それによる売上を期待していた業態及びそのために施設を新設したり中途で取りやめた業者の損害を想像すると、恐怖を覚えるほどである。そういったことの影響が、今後の日本経済に如実に表れてくるものとみている。
×	その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	・お金を使う機会を制限されているので、収入減から支出減の流れは当然だと考える（東京都）。
×	都市型ホテル（経営者）	・当市でも28日からまん延防止等重点措置が始まるので、今はそれ以降のキャンセルが開始している。ゴールデンウィークということで期待していたが、全く当てが外れてしまっている。この先、新型コロナウイルス変異株の感染拡大等も懸念されているなか、東京オリンピック開催もどうなるのかという不安定要素が多々あり、相当長期化するのではないかとみている。このままではやはり立ち行かなくなるのではないかと非常に危惧している。一刻も早い政府の手厚い措置をお願いしたい。
×	都市型ホテル（支配人）	・新型コロナウイルスの感染拡大防止対策による経済への影響が見通せない。
×	旅行代理店（従業員）	・新型コロナウイルス変異株の登場、感染拡大の影響により、決定案件の消滅が想定される。有効なワクチンの全国民接種が完了するまで、旅行業の受難は続く。
×	旅行代理店（従業員）	・まん延防止等重点措置の適用と、緊急事態宣言延長の兆しのため、申込みがない（東京都）。
×	タクシー（経営者）	・3度目の緊急事態宣言による禁酒令のような酒の提供禁止に伴い、夜の仕事が激減する。タクシー業界は従前より厳しい状況が続いており、売上が3～5割近く減っている。飲食業のようにはっきりとした支援もなく、このままでは町からタクシーが消える日もそう遠くはない。

	×	ゴルフ場（従業員）	・企業の体力は簡単には戻らない。変異型の新型コロナウイルス感染防止は容易ではない。国の財政もどこまで持つのか。不安だらけである。
	×	競輪場（職員）	・ゴールデンウィークで、本来であれば売上が伸びるところだが、自粛ムードが続けば売上は自然と落ちる。
	×	その他サービス〔立体駐車場〕（経営者）	・悪いところに行きついて、もうこれ以上悪くなりようがないほど悪い。
企業 動向 関連 (南関東)	◎	食料品製造業（経営者）	・とにかく今が非常に悪いので、それに比べれば緊急事態宣言も解除になるだろうし、良くなる（東京都）。
	◎	その他サービス業〔警備〕（経営者）	・新規受注により売上が上がるので、良くなると見込んでいる。
	◎	その他サービス業〔ソフト開発〕（従業員）	・止まっていた案件が動き出し、人員が足りなくなってきた。
	○	出版・印刷・同関連産業（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響で、店頭に来客数は横ばい状態である。インターネットの方が少しある。個人の印鑑、ゴム印の需要は変わらないが、法人が少し上向きになっていると感じている。先日来店した客は飲食関係だったのだが、飲食はもう無理なので、別の会社を設立することにし、設立のための印鑑の注文であった。少し元気のある会社は飲食を諦めて別の方向に進もうという動きが出てきているのを、現場で感じている（東京都）。
	○	金融業（従業員）	・前年4月の1度目の緊急事態宣言発出以降、製造業の業況は低迷しているが、そのような状況下でも売上を確保すべく、受注が減少する自動車関係から医療関係に重心を移すなどして工夫する事業者もみられる（東京都）。
	○	金融業（役員）	・当地域周辺では、現状では低下している収益性が改善される見込みである。特に、沿岸地区の不動産業においては、相変わらず都内からの客が多く好調である。ただし、仕入物件の減少等で更なる価格高騰の懸念がある。また、建材価格も高騰しているため、建築資材の確保にも注意を要する状況である。
	○	その他サービス業〔ディスプレイ〕（経営者）	・新型コロナウイルスの収束次第ではあるが、新規案件に加え、従来の業務が戻ってくれば、当社の事業にとってはプラスに作用する（東京都）。
	○	その他サービス業〔ビルメンテナンス〕（経営者）	・一部の元請で値上げ交渉が順調に進んでいるので、うまくいけば7月頃に実行される可能性がある（東京都）。
	□	食料品製造業（経営者）	・まだイベント、集会は難しそうなので、なかなか良くならないのではないかと。
	□	出版・印刷・同関連産業（経営者）	・当社は工業部品から雑貨、ポスターなど広く扱っているが、一部の工業部品にしか仕事の話がない。全体的には非常に悪い。
	□	化学工業（従業員）	・原材料の値上げの話が多く、先行きが不透明で、予測できない。
	□	プラスチック製品製造業（経営者）	・新型コロナウイルスワクチンはまだ全て行き渡らないだろうし、3か月後もまだ本来の動きには戻らない。東京オリンピックも開催するのかもしれないか分からない状態のため、景気は現状のまま変わらない。
	□	金属製品製造業（経営者）	・新型コロナウイルス感染が国内や海外で更に広がるようなことになれば、急な後退もあると考えている。どうなっていくのか不安で、先行きは正直分からない。
	□	一般機械器具製造業（経営者）	・現状のやや悪い原因には、国内製造工場の火事や、北米における大寒波の影響による半導体の供給不足など、一時的な要因が絡んでいる。それらが改善すれば仕事量は増えるが、例年、ゴールデンウィーク後は仕事が落ち着くので、相殺して余り変化はないのではないかと。
	□	精密機械器具製造業（経営者）	・取引先から特に中国向けの需要が強いと伝えられているが、不安要素が多い。国内の半導体不足や、原油、希少金属類の10%以上のコストアップと、マイナス要因も強い。
□	その他製造業〔靴〕（経営者）	・東京方面は、材料屋にしても、メーカーにしても、随分手薄になっており大変なようである。京都の得意先は大変努力してくれている。その代わりに、サンプル等いろいろ忙しいこともやっているが、何とかこたえている。	
□	その他製造業〔化粧品〕（営業担当）	・新型コロナウイルス禍にもかかわらず、サロンの出店が好調である（東京都）。	

□	建設業（従業員）	・新型コロナウイルス禍で世の中の動きがとてつこみにくく、その影響がある。
□	輸送業（経営者）	・景気が回復している実感がない（東京都）。
□	輸送業（総務担当）	・荷主の国内出荷が低迷している。輸出货量も全くない。今後も現状が続くと予想している。
□	通信業（広報担当）	・当面は一進一退ではあるが、徐々に良くなる見込みである（東京都）。
□	社会保険労務士	・良くなる要因が見当たらない（東京都）。
□	その他サービス業〔廃棄物処理〕（経営者）	・取引先工場等の稼働率落ち込み傾向は変わらない。当社の受注量も変わらず、低空飛行が続く。
□	その他サービス業〔情報サービス〕（従業員）	・現在の状況が大きく変わる要素が新型コロナウイルス以外に見当たらない。
▲	出版・印刷・同関連産業（所長）	・イベントなど多数の人を集めることを主としている事業は全く先が見えない。
▲	化学工業（総務担当）	・市場における販売促進キャンペーンが激減して、ノベルティグッズ関連の受注が低迷している。東京オリンピック、パラリンピック需要に期待していたが、3度目の緊急事態宣言発出で回復は期待できなくなっている。インバウンド需要も全く見込めない状況が続いている。
▲	プラスチック製品製造業（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で受注減少が止まらない化粧品容器に加え、頼みの医療品容器も製品仕様切替え時期と重なり、売上が伸びない。
▲	金属製品製造業（経営者）	・半導体不足、新型コロナウイルス感染拡大の長期化などの懸念が続く。ワクチン接種の効果が出るのはまだかなり先になるのではないかと。
▲	金属製品製造業（経営者）	・連休が終わったので、新年度の仕事も動き出すと思うが、新型コロナウイルスの影響か、現状は動きが鈍い。
▲	建設業（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染状況が改善しているとは考えにくく、受注量の減少が見込まれる。
▲	輸送業（経営者）	・東京オリンピック開催に伴う運行への行政の規制や、急配の増加などで更なる収入の減少が予想される一方、燃料価格等の経費は上昇を続けており、先行きが大変危惧される（東京都）。
▲	金融業（従業員）	・新型コロナウイルスの感染拡大が止まらず、心理的不安から経済が活性化することはあり得ないので、まずは感染拡大を食い止める策が重要である。このままずるずるいくのが最も望ましくない。
▲	金融業（支店長）	・3度目の緊急事態宣言が発出されたため、飲食業を始めとするサービス業は厳しくなることが予想される。休業補償など政府からの援助がなければ、資金繰りがうまくいかず破綻する企業が増えても不思議でない。
▲	金融業（総務担当）	・今後、新型コロナウイルスが収束に向かわないと、緊急事態宣言も解除のめどが立たない。東京オリンピック関連の企業も、開催中止になると売上や利益に打撃を受けて、景気減退となる。景気回復策での緊急事態宣言の効果が表れない限り、景気回復は難しい（東京都）。
▲	不動産業（経営者）	・当市でもやっと新型コロナウイルスワクチン接種の予約はがきが届いたが、いずれにせよ早急な収束を念ずるのみである（東京都）。
▲	不動産業（総務担当）	・オフィステナントの中には、テレワークの常態化によりオフィスの一部縮小や統合をしたいといった話も出ており、今後2～3か月先には具体化する見通しである。他にも、仲介会社がオフィス統合を狙ったテナント引き抜きのような動きを見せており、この先が非常に心配である（東京都）。
▲	広告代理店（従業員）	・東京オリンピック開催と、新型コロナウイルスのワクチン接種がある程度進まない、イベント関連はまだ回復が見込めない。
▲	広告代理店（営業担当）	・3度目の緊急事態宣言発出と、東京オリンピック開催が続くので、人々の行動制限が続く、消費が落ちると予想される（東京都）。
▲	経営コンサルタント	・新型コロナウイルス感染問題は、人の動きを止められない政府や自治体の対策の弱さがあり、もはや拡大傾向は止められない。国内経済は片肺飛行のようなものである（東京都）。

	▲	その他サービス業〔映像制作〕（経営者）	・緊急事態宣言が再発出されたが、この期間で予定どおり終わるか分からない。期間中は仕事が止まるため、今後2～3か月に影響すると予想している（東京都）。
	▲	その他サービス業〔ソフト開発〕（経営者）	・新型コロナウイルスの影響は直接的にはないが、回り回って影響が出てくる（東京都）。
	×	出版・印刷・同関連産業（経営者）	・同業他社の廃業があったり、協力会社の業務縮小があったりと、業界全体が悪くなっていくように感じる（東京都）。
	×	建設業（経営者）	・新型コロナウイルスの収束がまだまだ見えないので、景気回復がいつになるか分からない。収束するまで景気は上向きにならない。
	×	建設業（経営者）	・新型コロナウイルスに関する報道が悪過ぎる。
	×	建設業（経営者）	・官庁関係も予算がなく扶助費に回っている。大手企業が小規模案件にも参加してきている。下請業者も見積案件がかなり減っているとのことである。
	×	経営コンサルタント	・新型コロナウイルスの感染状況が改善されず、見通しが立たないため、消費マインドは冷える。
	×	税理士	・新型コロナウイルス変異株のまん延で明るい材料は皆無である。ワクチン接種の進捗は諸外国より大きく遅れており、一般の接種が来年以降では、安心して経済活動などできない。
雇用 関連 (南関東)	◎	人材派遣会社（営業担当）	・雇用が継続されていれば消費自体は下がらない（東京都）。
	○	人材派遣会社（社員）	・今後、徐々に業績が新型コロナウイルス前の水準に戻ると考えている企業が多い。
	○	人材派遣会社（社員）	・新型コロナウイルス関連の業務が継続的に発生しそうである。物流、ロジスティクス業界でも、ロジスティクスセンターのしゅん工が続いており、人材の発注が増えそうである。
	○	人材派遣会社（営業担当）	・製造業ではウィズコロナの対策が定着し始め、DXや脱炭素に向けた動きが出始めている。
	○	職業安定所（職員）	・求職者数の登録数及び紹介数が増加傾向にある。
	□	人材派遣会社（社員）	・新型コロナウイルスの影響が数か月で解消するとは思えない（東京都）。
	□	人材派遣会社（社員）	・新型コロナウイルスによる影響も継続していることから、業界別に派遣や中途採用の求人数に偏りが出ている状況は今後も続くものと予想される（東京都）。
	□	人材派遣会社（社員）	・支社でも特に地方での落ち込みが激しく、それに代わるオーダーがない。勢い、案件に手を出そうとするが、規模の小さな支社ではなかなか受注が難しい。じりじりと下がる収益を横目に、競合他社との激しい受注競争に疲弊している（東京都）。
	□	人材派遣会社（営業担当）	・採用を抑制する企業が多いため、依頼の回復は当面見込めない。
	□	求人情報誌制作会社（営業）	・現在、新型コロナウイルス感染者数は増加傾向にある。このような状態では景気が上向きになることはなく、良くて横ばい、感染者数によっては下がることも十分に考えられる。良くも悪くも感染者数に左右されてしまう状況にある。
	□	求人情報誌制作会社（広報担当）	・新型コロナウイルス禍であることに求職者も企業も慣れてきており、そのこと自体で採用が休止になることは余りなくなっている（東京都）。
	□	新聞社〔求人広告〕（担当者）	・これ以上悪くなったら困る。そうならないことを望みたい。ぼちぼち予約をもらったりはしているが、3か月先は分からない。
	□	職業安定所（職員）	・有効求人数が3か月連続して僅かであるが増加し、前年比でも3か月連続して改善傾向にあるが、いずれも微増であり、大きな変化はみられない。
	□	職業安定所（職員）	・主要都市圏において緊急事態宣言の再発出やまん延防止等重点措置が適用されている状況下では、経済復活の見通しは厳しいと言わざるを得ず、先行き不透明感が強い。
	□	民間職業紹介機関（経営者）	・緊急事態宣言下の就職は、採用する側、される側双方共に苦しい展開が続く（東京都）。
□	民間職業紹介機関（経営者）	・新型コロナウイルス収束の見通しが立たない。東京オリンピック開催にも疑問がある（東京都）。	
	▲	人材派遣会社（支店長）	・長引く新型コロナウイルスと緊急事態宣言の影響が、企業の業績や雇用に対してマイナスに働くことが懸念される（東京都）。

▲	人材派遣会社（経理担当）	・新卒、中途採用の入社、社内異動などにより、外部人材の需要が減少するタイミングであり、派遣稼働者数は若干減少傾向で推移する。求人件数も落ち着くため、全体的に現状より若干下降気味で推移するとみている（東京都）。
▲	民間職業紹介機関（経営者）	・新規事業あるいは営業、売上が伸び悩んでいる状況から、現時点では増員や新規採用の計画は立っていない（東京都）。
▲	学校〔大学〕（就職担当）	・緊急事態宣言再発出に伴い経済が停滞する（東京都）。
×	求人情報誌製作会社（所長）	・働き方も変わるし、デジタル化に伴い、人材系の仕事に関しては下降気味だと感じている。
×	職業安定所（職員）	・緊急事態宣言の再発出により、企業活動が大幅に抑制されることが想定される（東京都）。